



無料

『国際女性デー』

映画上映会

3/5
(土)

3月8日は、国際女性デー！

2022年のテーマ「持続可能な明日に向けて、ジェンダー平等をいま」
映画を通して女性の人権やジェンダー平等について考えてみませんか？

・・・国際女性デーとは・・・

1904年3月8日にニューヨークで婦人参政権を求めたデモをきっかけに、女性の権利を求めた活動は続き、国連は1975年を「国際婦人年」とすることを宣言。同時に女性の働き方や生き方について考える日として3月8日を『国際女性デー』に制定。

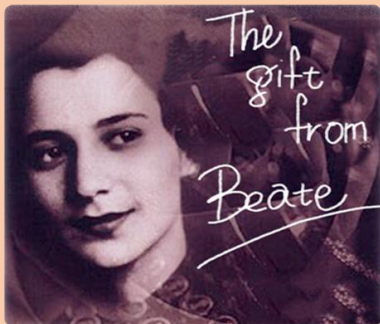
上映①

10:00~12:00

「ベアテの贈りもの」

2004年/日本(92分)

ミニトーク：平賀 圭子
(もりおか女性センター 前センター長)



出典：「ベアテの贈りもの」公式サイトより

日本国憲法(1946年11月3日公布)に、第14条「法の下での平等」と第24条「家庭における両性の平等」を草案したベアテ・シロタ・ゴードンの功績。それを受けて活動展開を進める日本女性たち、変化する日本社会、そして今後を問うドキュメンタリー。

この映画は、ピアニストの亡き父レオ・シロタのレコードを保有する岩手県紫波町のあらえびす記念館を訪ねるところから始まる。ベアテ・シロタ・ゴードンこそが、男女平等を定めた日本国憲法第24条の生みの親だった。

上映②

13:30~15:40

「ドリーム」

2016年/アメリカ(127分)

人種差別が横行していた1960年代初頭のアメリカで、初の有人宇宙飛行計画を陰で支えたNASAの黒人女性スタッフの知られざる功績を描く伝記ドラマ。

1961年、アメリカとソ連は熾烈な宇宙開発競争を繰り広げていた。NASAのラングレー研究所には、ロケット打ち上げに欠かせない“緻密な計算”を行う優秀な黒人女性たちのグループがあった。黒人と女性という2種の差別と闘いながら、仕事と家庭を両立させ夢を追い続けた3人は、国家的な一大プロジェクトに貢献するため自らの手で新たな扉を開いていくのだった…。



© 2016 Twentieth Century Fox Film Corporation. All rights reserved.

会場：おでってホール（プラザおでって3階）

対象：テーマに関心のある方

定員：各回 50人

託児：要申込（6カ月～未就学児）先着3人

子ども1人につき1回500円

申込方法：2/18(金) 10:00～

申込みフォームまたは

電話(019-604-3303)にて

先着順に受付



申込みフォーム

※ 新型コロナウイルスの感染状況によっては、内容の変更・延期・中止の可能性があります。

【お問い合わせ】もりおか女性センター（指定管理者：NPO法人 参画プランニング・いわて）

〒020-0871 盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって5階

TEL：019-604-3303 Email：mjc@sankaku-npo.jp

主催：盛岡市、もりおか女性センター



もりおか女性センターは、SDGsの実現に向けた活動に参画しています。